

# ストラスブール 美術館展

ドイツの国境近く、フランス北東部のアルザス地域圏の中心都市ストラスブールは、10館にも及ぶ美術館・博物館を擁し、古代の彫刻や絵画、近・現代美術、装飾美術をはじめ、考古学、民族学、歴史、動物学に至る多岐にわたるコレクションを所蔵しています。

中でも、建築家アドリアン・ファンシルベールの設計で1998年に開館したストラスブール近・現代美術館は、欧州評議会やEUヨーロッパ議会のある今日のストラスブールの顔として、またヨーロッパの未来の象徴として構想された重要な美術館です。コレクション総数は18,000点にも及び、その内容は、印象主義から現代の新しい美術の動きまでを網羅したもので、その規模は、パリ以外ではフランス最大の近・現代美術館といえます。

本展は、ストラスブール近・現代美術館の豊富なコレクションを中心に、シスレー、ゴーギャン、ボナール、マリー・ローランサン、マグリット、ピカソ他、19世紀後半から20世紀後半までのほぼ1世紀の間に活躍した59作家83点の作品を選び、近・現代ヨーロッパ美術の軌跡をたどるものです。



ピエール・ボナール《テーブルの上の果物鉢》1934年頃



ポール・ゴーギャン《ドラクロワのエスキースのある静物》1887年頃



アルフレッド・シスレー《家のある風景》1873年



ダンテ・ガブリエル・ロッセティ《解放の剣にキスをするジャンヌ・ダルク》1863年

ゴーギャン、ピカソからローランサンまで



同時開催◎所蔵品によるテーマ展「新収藏品展」\*本展チケットにてご覧いただけます

## 交通のご案内

- コミュニティバスすまいる/JR福井駅前西口「駅前商店街」または「福井駅北」のりばより、田原・文京方面線約10分「県立美術館」下車
- 京福バス/JR福井駅西口10番のりばより、福井総合病院線(26系統)約10分「藤島高校前」下車(※日曜・祝日は運休)
- 福井鉄道・えちぜん鉄道/「田原町駅」下車徒歩約8分
- 車・タクシー/JR福井駅前より約8分、北陸自動車道福井北ICより約15分

※ご来館の際はできるだけ公共交通機関をご利用下さい。お車の際はアイドリングストップにご協力下さい。

## 福井県立美術館

〒910-0017 福井市文京3-16-1 TEL:0776-25-0452 FAX:0776-25-0459  
<http://info.pref.fukui.jp/bunka/bijutukan/bunka1.html>

12.02.55720

## 割引券

美術館チケット売場にて、本券をご提示ください。会期中1枚につき1回限り、2名様まで観覧料から100円を割り引きます。前売りや団体割引など、他の割引との併用はできません。